

## 感染症患者発生情報（週報）

## 埼玉県内情報 2025年 第17週（4月21日～4月27日）

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし		
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	2人	類型 無症状病原体保有者 2人 血清型 不明 2人
四類感染症	E型肝炎	2人	推定感染地域 国内 2人
	レジオネラ症	1人	病型 肺炎型
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2人	菌種 <i>Enterobacter</i> sp. 1人、 <i>Escherichia</i> sp. 1人
	急性脳炎	1人	病原体 単純ヘルペスウイルス
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1人	血清群 B群
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1人	
	侵襲性肺炎球菌感染症	5人	
	水痘（入院例）	1人	病型 臨床診断例
	梅毒	9人	病型 早期顕症Ⅰ期 1人、 早期顕症Ⅱ期 5人、 無症状病原体保有者 3人
	百日咳	103人	年齢階級 0歳 1人、1歳 1人、2歳 2人、 3歳 3人、4歳 1人、5歳 2人、 6歳 1人、7歳 5人、8歳 6人、 9歳 8人、10歳代 51人、 20歳代 3人、40歳代 11人、 50歳代 6人、60歳代 2人

## 〈百日咳の患者情報〉

百日咳は103人の報告（※第17週以前に診断された患者を含む）があり、前週（74\*人）と比較して増加した。年齢階級別の患者数を患者の診断された週ごとに見ると、第17週は92人のうち10～14歳が43人で最も多く、全体の約47%（前週約27%）となった。また、10歳未満でも約30%（前週約20%）と増加している。（図1）（参考）埼玉県感染症対策課 最新の感染症情報（URL：[https://www.pref.saitama.lg.jp/a0710/news/widespread-infectious\\_disease.html](https://www.pref.saitama.lg.jp/a0710/news/widespread-infectious_disease.html)）

## 〈定点把握疾患の患者情報〉

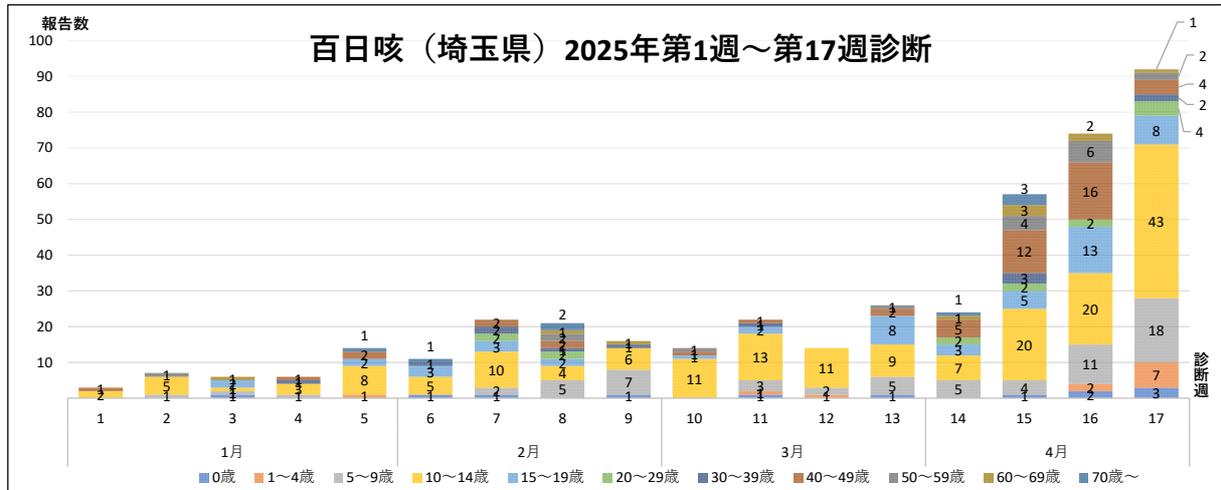
新型コロナウイルス感染症（2.41→1.70：図2）の定点当たり報告数は、第7週以降緩やかな減少傾向にある。基幹定点における入院患者の報告は11人（前週26人）であった。急性呼吸器感染症（70.17\*→80.83：図3）の定点当たり報告数は、前週と比較して増加した。伝染性紅斑（1.96→2.14：図4）の定点当たり報告数は、第14週を除き、第11週以降増加傾向にあり、今週は警報レベル開始基準値である2.00を上回った。保健所別では、特に狭山（2.90\*→4.80）保健所管内で大きく増加した。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（3.55→4.63：図5）の定点当たり報告数は第15週以降増加傾向にあり、やや多い状況にある。保健所別では、春日部（6.67→10.67）、狭山（5.10\*→7.50）保健所管内で大きく増加した。感染性胃腸炎（8.77\*→8.29：図6）及び水痘（0.87\*→0.94：図7）の定点当たり報告数は、前週と比較して同水準であり、過去4年間の同時期と比較するとやや多い状況にある。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎6人、流行性角結膜炎22人の報告があった。基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎1人、マイコプラズマ肺炎7人、感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）5人、インフルエンザ（入院）3人の報告があった。

※ 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト（URL：<https://id-info.jhs.go.jp/>）で御覧になれます。

\* 遅れ報告・修正報告を反映した値を掲載。

<注目すべき疾患（百日咳）>

図1 百日咳の年齢階級別報告数の推移



<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図2 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

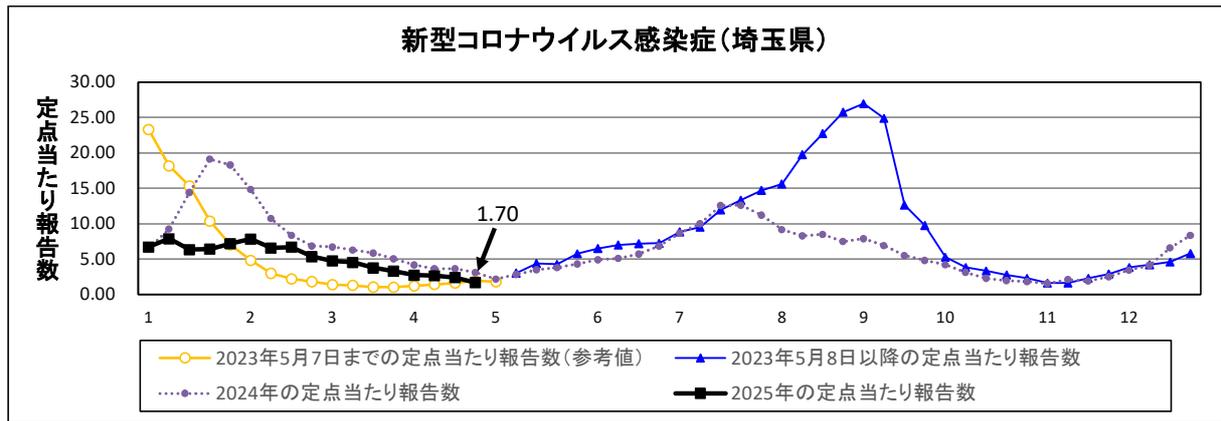
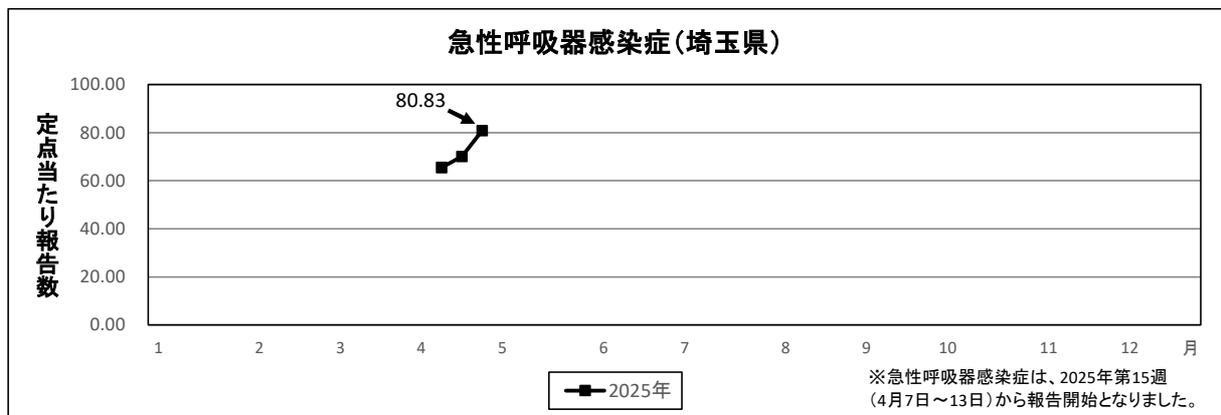


図3 急性呼吸器感染症の定点当たり報告数の推移





感染症発生状況(全数把握対象疾患)  
(第17週)

(2025年4月30日 14:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
<b>一類感染症</b>					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
<b>二類感染症</b>					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
<b>三類感染症</b>					
コレラ			腸チフス		1
細菌性赤痢			パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	2	23			
<b>四類感染症</b>					
E型肝炎	2	9	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		4	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		
エムポックス			日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病			Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱		1	レジオネラ症	1	25
つつが虫病		1	レプトスピラ症		
デング熱		1	ロッキー山紅斑熱		
<b>五類感染症</b>					
アメーバ赤痢		3	侵襲性肺炎球菌感染症	5	68
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		2	水痘(入院例に限る)	1	5
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2	34	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)			梅毒	9	146
急性脳炎	1	13	播種性クリプトコックス症		2
クリプトスポリジウム症		1	破傷風		2
クロイツフェルト・ヤコブ病		3	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	23	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		2
後天性免疫不全症候群		14	百日咳	103	429
ジアルジア症			風しん		
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	11	麻しん		5
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	薬剤耐性アシネトバクター感染症		

累計は診断日で集計

\*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2025年第17週

4月21日~4月27日)

保健所	インフルエンザ #1	新型コロナウイルス 感染症	急性呼吸器 感染症	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	インフルエンザ (入院)	新型コロナウイルス 感染症 (入院)
全 県	報告数 186 定点当たり 1.07	295 1.70	13,822 80.83	83 0.76	52 0.48	505 4.63	904 8.29	102 0.94	11 0.10	233 2.14	47 0.43	8 0.07	17 0.16	6 0.14	22 0.51	-	1 0.08	7 0.58	-	5 0.42	3 0.25	11 0.92
朝 霞	報告数 16 定点当たり 1.00	62 3.88	1,004 62.75	6 0.60	6 0.60	48 4.80	64 6.40	20 2.00	2 0.20	18 1.80	1 0.10	2 0.20	1 0.10	-	1 0.20	-	-	1 1.00	-	-	-	2 2.00
鴻 巣	報告数 11 定点当たり 0.92	21 1.75	1,546 128.83	7 1.00	4 0.57	37 5.29	54 7.71	4 0.57	1 0.14	11 1.57	4 0.57	1 0.14	4 0.57	-	3 1.00	*	*	*	*	*	*	*
東 松 山	報告数 4 定点当たり 1.00	2 0.50	469 117.25	1 0.33	1 0.33	7 2.33	75 25.00	-	-	9 3.00	2 0.67	-	-	-	1 1.00	-	-	-	-	-	1 1.00	-
秩 父	報告数 - 定点当たり -	2 0.50	91 22.75	2 0.67	3 1.00	8 2.67	2 0.67	1 0.33	-	2 0.67	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-
本 庄	報告数 3 定点当たり 0.75	6 1.50	163 40.75	-	4 1.33	4 1.33	5 1.67	2 0.67	1 0.33	14 4.67	1 0.33	1 0.33	1 0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	1 1.00
熊 谷	報告数 9 定点当たり 1.00	25 2.78	790 87.78	1 0.20	1 0.20	8 1.60	52 10.40	9 1.80	-	26 5.20	3 0.60	-	-	-	2 1.00	-	-	-	-	-	-	1 1.00
加 須	報告数 4 定点当たり 0.80	3 0.60	41 8.20	2 0.67	1 0.33	3 1.00	1 0.33	-	-	5 1.67	1 0.33	-	-	-	-	-	-	2 2.00	-	-	-	2 2.00
春 日 部	報告数 18 定点当たり 3.00	7 1.17	182 36.40	3 1.00	17 5.67	32 10.67	44 14.67	3 1.00	1 0.33	12 4.00	1 0.33	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
幸 手	報告数 33 定点当たり 3.67	35 3.89	1,327 147.44	5 1.00	5 1.00	38 7.60	47 9.40	1 0.20	2 0.40	14 2.80	3 0.60	-	2 0.40	-	-	*	*	*	*	*	*	*
坂 戸	報告数 2 定点当たり 0.50	9 2.25	369 92.25	-	-	6 2.00	56 18.67	3 1.00	-	6 2.00	-	-	1 0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	1 1.00
草 加	報告数 6 定点当たり 0.55	13 1.18	627 57.00	2 0.29	-	23 3.29	49 7.00	4 0.57	1 0.14	7 1.00	4 0.57	-	4 0.57	-	-	*	*	*	*	*	*	*
狭 山	報告数 15 定点当たり 1.15	24 1.85	848 70.67	9 0.90	3 0.30	75 7.50	45 4.50	3 0.30	-	48 4.80	4 0.40	-	1 0.10	5 1.00	2 0.40	-	-	-	-	1 1.00	-	-
南 部	報告数 2 定点当たり 0.40	10 2.00	174 43.50	13 4.33	-	32 10.67	43 14.33	2 0.67	1 0.33	2 0.67	1 0.33	-	-	-	-	-	-	2 2.00	-	1 1.00	-	1 1.00
川 越 市	報告数 11 定点当たり 1.22	13 1.44	836 92.89	-	3 0.60	25 5.00	22 4.40	9 1.80	-	15 3.00	1 0.20	1 0.20	1 0.20	-	1 0.50	*	*	*	*	*	*	*
越 谷 市	報告数 5 定点当たり 0.71	7 1.00	801 114.43	1 0.25	-	8 2.00	18 4.50	2 0.50	-	8 2.00	1 0.25	-	-	-	-	-	1 1.00	2 2.00	-	-	-	-
川 口 市	報告数 9 定点当たり 0.64	16 1.14	1,111 79.36	12 1.50	1 0.13	44 5.50	65 8.13	9 1.13	2 0.25	12 1.50	3 0.38	1 0.13	1 0.13	1 0.25	2 0.50	-	-	-	-	-	1 1.00	1 1.00
さいたま市	報告数 38 定点当たり 0.90	40 0.95	3,443 81.98	19 0.70	3 0.11	107 3.96	262 9.70	30 1.11	-	24 0.89	17 0.63	2 0.07	1 0.04	-	10 1.11	-	-	-	-	3 3.00	1 1.00	2 2.00

( - : 0.00 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む #3 オウム病を除く

4月 30日 13:15 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)		報告患者数																			年齢別										(2025年第17週 4月21日～4月27日)	
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～											
インフルエンザ #1	186	3	4	3	9	8	7	7	8	5	9	6	43	36	5	5	11	13	2	2	-											
新型コロナウイルス感染症	295	2	5	15	6	5	4	3	2	5	6	-	21	25	27	32	34	28	30	25	20											
	合計	0歳		1-4				5-9					10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～											
急性呼吸器感染症	13,822	1,097		5,504				3,049					1,298	456	433	550	399	373	262	214	187											
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～																	
RSウイルス感染症	83	20	14	29	15	4	-	-	-	1	-	-	-	-	-																	
咽頭結膜熱	52	-	7	15	8	5	8	2	2	-	-	1	2	1	1																	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	505	1	2	10	22	56	48	53	67	57	53	44	74	3	15																	
感染性胃腸炎	904	5	71	92	74	82	69	70	68	71	64	63	120	15	40																	
水痘	102	-	2	5	1	1	5	6	12	9	13	20	27	-	1																	
手足口病	11	1	1	3	1	2	1	1	-	1	-	-	-	-	-																	
伝染性紅斑	233	-	-	12	16	32	39	36	30	21	22	11	14	-	-																	
突発性発しん	47	-	9	28	7	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-																	
ヘルパンギーナ	8	-	3	2	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-																	
流行性耳下腺炎	17	-	-	1	-	1	4	4	1	1	2	1	2	-	-																	
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～												
急性出血性結膜炎	6	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	1	-	-											
流行性角結膜炎	22	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	1	4	4	6	3	1												
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～															
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-												
無菌性髄膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-												
マイコプラズマ肺炎	7	-	1	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-												
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-												
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	5	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-												
インフルエンザ(入院)	3	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-												
新型コロナウイルス感染症(入院)	11	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	7											

※ 表中の数値は各定点からの報告数( - : 0 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

# 全国・関東情報

第15週 (4月7日～4月13日)

令和7年5月1日

## <全国情報>

**急性呼吸器感染症定点報告疾患(報告定点数:3,868)**:インフルエンザの定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別の上位3位は秋田県(4.72)、沖縄県(2.51)、富山県(2.43)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は92例と前週と比較して減少した。都道府県別では37都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(3例)、1～9歳(23例)、10代(6例)、20代(2例)、30代(1例)、40代(2例)、50代(4例)、60代(8例)、70代(12例)、80歳以上(31例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は第6週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は新潟県(4.96)、徳島県(3.97)、山形県(3.79)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は1,005例と前週と比較して減少した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(17例)、1～9歳(17例)、10代(11例)、20代(4例)、30代(15例)、40代(21例)、50代(42例)、60代(76例)、70代(210例)、80歳以上(592例)であった。急性呼吸器感染症(報告定点数:3,671)都道府県別の上位3位は栃木県(94.13)、秋田県(93.43)、岩手県(86.93)である。

**小児科定点報告疾患(主なもの)(報告定点数:2,371)**:RSウイルス感染症の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(3.06)、宮崎県(2.27)、愛媛県(2.14)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別の上位3位は鹿児島県(1.03)、宮崎県(0.60)、岩手県(0.57)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は茨城県(4.71)、愛媛県(4.57)、栃木県(4.41)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は宮崎県(18.80)、大分県(15.69)、香川県(15.46)である。手足口病の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は奈良県(0.50)、秋田県(0.23)、山形県(0.19)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は栃木県(4.00)、北海道(3.13)、福島県(2.82)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位2位は滋賀県(0.06)、長崎県(0.06)、大分県(0.06)、愛知県(0.05)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は栃木県(0.22)、鹿児島県(0.19)、群馬県(0.16)である。

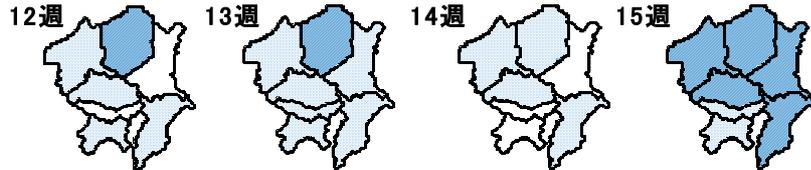
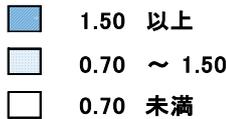
**基幹定点報告疾患**:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は福井県(1.83)、青森県(0.83)、高知県(0.63)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は増加した。30都道府県から117例報告があり、年齢群別では0歳(6例)、1～4歳(33例)、5～9歳(61例)、10代(16例)、20代(1例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2025年 第15週(4月7日～4月13日):通巻第27巻 第15号 より

## <関東情報>

伝染性紅斑の定点当たり報告数は、栃木県(4.00)からの報告が非常に多く、群馬県(2.68)、茨城県(1.87)、千葉県(1.87)、埼玉県(1.82)からの報告も多い。

### 伝染性紅斑



		2025年 15週								
		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	4,621	1,460	57	72	70	247	240	519	255
	定点当たり	1.19	1.24	0.84	1.53	1.56	1.41	1.30	1.24	1.06
新型コロナウイルス感染症	報告数	8,138	2,230	198	152	118	468	390	502	402
	定点当たり	2.10	1.89	2.91	3.23	2.62	2.67	2.11	1.20	1.68
急性呼吸器感染症	報告数	181,270	58,656	3,996	4,424	3,179	9,747	8,379	16,744	12,187
	定点当たり	49.38	55.65	58.76	94.13	72.25	62.88	56.61	44.65	56.16
RSウイルス感染症	報告数	2,205	430	43	27	14	73	46	136	91
	定点当たり	0.93	0.59	1.13	1.00	0.56	0.66	0.39	0.52	0.64
咽頭結膜熱	報告数	594	141	13	6	13	40	13	44	12
	定点当たり	0.25	0.19	0.34	0.22	0.52	0.36	0.11	0.17	0.08
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	5,020	1,977	179	119	41	305	363	672	298
	定点当たり	2.12	2.73	4.71	4.41	1.64	2.75	3.08	2.56	2.08
感染性胃腸炎	報告数	19,581	5,656	393	214	273	865	776	2,057	1,078
	定点当たり	8.26	7.80	10.34	7.93	10.92	7.79	6.58	7.82	7.54
水痘	報告数	775	373	14	9	7	105	37	114	87
	定点当たり	0.33	0.51	0.37	0.33	0.28	0.95	0.31	0.43	0.61
手足口病	報告数	126	37	2	1	-	7	7	19	1
	定点当たり	0.05	0.05	0.05	0.04	-	0.06	0.06	0.07	0.01
伝染性紅斑	報告数	2,670	1,029	71	108	67	202	221	194	166
	定点当たり	1.13	1.42	1.87	4.00	2.68	1.82	1.87	0.74	1.16
突発性発しん	報告数	652	217	6	14	8	37	29	88	35
	定点当たり	0.27	0.30	0.16	0.52	0.32	0.33	0.25	0.33	0.24
ヘルパンギーナ	報告数	40	13	1	-	1	2	3	5	1
	定点当たり	0.02	0.02	0.03	-	0.04	0.02	0.03	0.02	0.01
流行性耳下腺炎	報告数	129	57	1	6	4	7	5	25	9
	定点当たり	0.05	0.08	0.03	0.22	0.16	0.06	0.04	0.10	0.06
急性出血性結膜炎	報告数	40	12	1	-	-	5	-	1	5
	定点当たり	0.06	0.06	0.06	-	-	0.12	-	0.03	0.10
流行性角結膜炎	報告数	564	204	54	20	8	22	40	16	44
	定点当たり	0.81	0.98	3.18	1.67	0.57	0.51	1.14	0.41	0.90
細菌性髄膜炎 #2	報告数	8	1	-	-	1	-	-	-	-
	定点当たり	0.02	0.01	-	-	0.11	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	10	1	-	-	-	1	-	-	-
	定点当たり	0.02	0.01	-	-	-	0.08	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	114	10	2	-	-	4	-	3	1
	定点当たり	0.24	0.12	0.15	-	-	0.33	-	0.12	0.09
クラミジア肺炎 #3	報告数	2	2	-	-	-	-	-	2	-
	定点当たり	0.00	0.02	-	-	-	-	-	0.08	-
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	報告数	117	11	-	-	4	1	1	3	2
	定点当たり	0.24	0.13	-	-	0.44	0.08	0.11	0.12	0.18

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

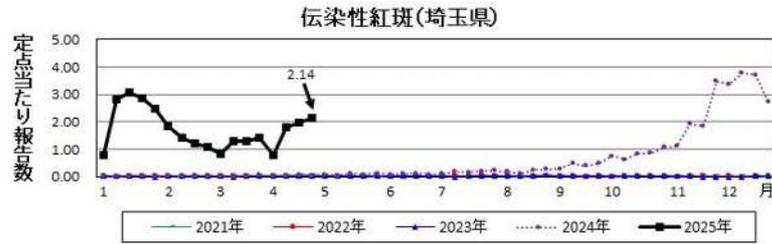
- 感染症発生動向調査 2025年**
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第1週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第2週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第3週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第4週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第5週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第6週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第7週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第8週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第9週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第10週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第11週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第12週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第13週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第14週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第15週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第16週](#)

## 感染症の流行状況 2025年 第17週

2025年第17週（4月21日～4月27日）の要点

[伝染性紅斑](#)の定点当たり報告数は2.14で、第14週を除き、第11週以降増加傾向にあり、今週は警報レベル開始基準値である2.00を上回りました。

外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<a href="#">インフルエンザ</a>	→	★★	<a href="#">手足口病</a>	→	★
<a href="#">新型コロナウイルス感染症</a>	↓	—	<a href="#">伝染性紅斑（りんご病）</a>	↑	★★★★
<a href="#">急性呼吸器感染症</a>	↑	—	<a href="#">突発性発しん</a>	→	★
<a href="#">RSウイルス感染症</a>	→	★★	<a href="#">ヘルパンギーナ</a>	→	★
<a href="#">咽頭結膜熱（プール熱）</a>	↑	★	<a href="#">流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）</a>	→	★
<a href="#">A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</a>	↑	★★	<a href="#">急性出血性結膜炎</a>	→	★★
<a href="#">感染性胃腸炎</a>	→	★★	<a href="#">流行性角結膜炎</a>	→	★
<a href="#">水痘（みずぼうそう）</a>	→	★			

\*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。\*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）\*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい→★、★★、★★★★→大きい）\*4.2025年第14週から定点医療機関の指定数が変更となりました。

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

また、全国の感染症発生動向状況については、国立健康危機管理研究機構のホームページ「[感染症情報提供サイト](#)」でご覧になれます。

